

資料 1 - 2

医薬部外品へ移行する一般用医薬品について（案）

「医薬品のうち安全上特に問題がないものの選定に関する検討会」
において選定されたものが属する製品群

○ 健胃薬	1
○ 整腸薬	5
○ 消化薬	9
○ 制酸・健胃・消化・整腸を2以上標榜するもの	13
○ 瀉下薬（下剤）	17
○ ビタミン含有保健薬	21
○ カルシウム主薬製剤	26
○ 生薬主薬製剤	30
○ かぜ薬（外用）	34
○ 消毒薬（特殊絆創膏を含む）	36
○ しもやけ・あかぎれ用薬	38
○ 含嗽薬	40
○ コンタクトレンズ装着液	42
○ その他の耳鼻科用薬（いびき防止薬）	44
○ 口腔咽喉薬（せき、たんを標榜しないトローチ剤を含む）	46

一般用医薬品のうち「健胃薬」に属するものについて

【医薬部外品に移行する品目】

一般用医薬品のうち、現に「健胃薬」として承認されている処方のもののうち、次のすべてをみたすものについて、医薬部外品に移行することとする。

- 1 有効成分として別表1の成分のみを含むものであって、かつ、別表1において各成分の配合量の上限が定められているものについては、その範囲であること。

なお、別表1に掲げられていない成分を添加剤として配合するもの又はそれに相当するものとして配合するものにあつては、移行の対象であること。

- 2 効能効果は以下の範囲であること。

食欲不振（食欲減退）、胃弱、胃部膨満感・腹部膨満感、消化不良、食べすぎ、飲みすぎ、胸やけ、胃もたれ、胸つかえ、はきけ、むかつき（二日酔い、悪酔い時を含む）、嘔気、悪心、嘔吐、栄養補給（妊産婦、授乳婦、虚弱体質者を含む）、栄養障害、健胃

- 3 内用（経口的に服用）するものであること。
ただし、煎じて使用するものを除く。

【医薬部外品として販売する場合の効能効果、用法用量（標準的なもの）】

[効能効果] 食欲不振（食欲減退）、胃弱、胃部膨満感・腹部膨満感、消化不良、食べすぎ、飲みすぎ、胸やけ、もたれ（胃もたれ）、胸つかえ、はきけ、むかつき（二日酔い、悪酔い時を含む）、嘔気、悪心、嘔吐、栄養補給（妊産婦、授乳婦、虚弱体質者を含む。）、栄養障害

[用法用量] 各製品ごとに一般用医薬品としての承認の範囲とする。

成分名	1日最大分量		備考
	1日最大分量	1日最大分量	
酢酸レチノール	2000 I. U.		ビタミンAとして
パルミチン酸レチノール	2000 I. U.		ビタミンAとして
ビタミンA油	2000 I. U.		ビタミンAとして
肝油	2000 I. U.		ビタミンAとして
強肝油	2000 I. U.		ビタミンAとして
エルゴカルシフェロール	200 I. U.		ビタミンDとして
コレカルシフェロール	200 I. U.		ビタミンDとして
コハク酸d-α-トコフェロール	100 mg		
コハク酸dl-α-トコフェロール	100 mg		
コハク酸dl-α-トコフェロールカルシウム	100 mg		コハク酸dl-α-トコフェロールとして
酢酸d-α-トコフェロール	100 mg		
酢酸dl-α-トコフェロール	100 mg		
d-α-トコフェロール	100 mg		
dl-α-トコフェロール	100 mg		
塩酸チアミン	25 (10) mg		
硝酸チアミン	25 (10) mg		
硝酸ビスチアミン	25 (10) mg		チアミンジスルフィドとして
チアミンジスルフィド	25 (10) mg		
チアミンジセチル硫酸エステル塩	25 (10) mg		硝酸又は塩酸チアミンとして
塩酸ジセチアミン	25 (10) mg		塩酸チアミンとして
塩酸フルスルチアミン	25 (10) mg		フルスルチアミンとして
オクトチアミン	25 (10) mg		
シコチアミン	25 (10) mg		
ビスイブチアミン	25 (10) mg		
ビスベンチアミン	25 (10) mg		塩酸チアミンとして
フルスルチアミン	25 (10) mg		
プロスルチアミン	25 (10) mg		
ペンフォチアミン	25 (10) mg		塩酸チアミンとして
フラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム	12 mg		フラビンアデニンジヌクレオチドと
リボフラビン	12 mg		
リン酸リボフラビンナトリウム	12 mg		リボフラビンとして
酪酸リボフラビン	12 mg		
塩酸ピリドキシン	10 mg		
リン酸ピリドキサー	10 mg		
塩酸ヒドロキソコバラミン	60 μg		ヒドロキソコバラミンとして
酢酸ヒドロキソコバラミン	60 μg		ヒドロキソコバラミンとして
シアノコバラミン	60 μg		
ヒドロキソコバラミン	60 μg		
アスコルビン酸	500 mg		
アスコルビン酸カルシウム	500 mg		アスコルビン酸として
アスコルビン酸ナトリウム	500 mg		アスコルビン酸として
ニコチン酸アミド	60 mg		
パンテノール	30 mg		
パントテン酸カルシウム	30 mg		
パントテン酸ナトリウム	30 mg		
ピオチン	500 μg		
葉酸	200 μg		

成分名	1日最大分量		備考
	エキス原 生薬換算 量	粉末	
アカメガシワ	3 g	0.9 g	
アセンヤク		2 g	
アニス実	3 g	1 g	
アマチャ	○	○	
石決明 (あわび殻)	○	○	カルシウムとして
ウイキョウ	3 g	1 g	
ウイキョウ油		0.08 g	
ウコン	6 g	2 g	
ウバイ	10 g	3 g	
ウヤク	2 g	0.4 g	
エソウコギ (エレウテロコック、シゴカ)	○	○	
エンメイソウ	3 g	0.9 g	
オウセイ	○	○	
オウヒ	○	○	
カイソウ	○	○	

ガイヨウ	○	○	
カキバ	○	○	
カコウダイサン (加工ダイサン)		0.2 g	
カッコウ	3 g	1.2 g	
ガラナ	○	○	
カラムス根	3 g	1 g	
カロニン	○	○	
カンキョウ	3 g	1 g	
カンゾウ	0.5 g	0.15 g	
寒梅粉	○	○	
カンビ	○	○	
キキョウ	○	○	
キコク	5 g	2 g	
キジツ	5 g	2 g	
クコシ	○	○	
グリチルリチン酸及びその塩類並びにカンゾウ抽出物		0.02 g	グリチルリチン酸として
ケイヒ	5 g	1 g	
ケイヒ油		0.03 g	
ケツメイシ	○	○	
ゲンノショウコ	○	○	
コウジン	2 g	1 g	
コショウ	5 g	1.5 g	
サフラン	○	○	
サンザシ	○	○	
サンショウ	3 g	1 g	
サンナ	3 g	1 g	
サンヤク	○	○	
シソシ	6 g	3 g	
シャクヤク	○	○	
シャゼンシ	○	○	
シャゼンソウ	○	○	
シュクシャ	3 g	1 g	
ショウキョウ	3 g	1 g	
ショウキョウ油		0.03 g	
ショウズク	3 g	1 g	
ショウズク油		0.03 g	
ジヨテイシ	○	○	
セイヒ	5 g	3 g	
セイヨウサンザシ	○	○	
セキショウコン	3 g	1 g	
セネガ	○	○	
セントリウム草	2 g	0.7 g	
センブリ	1.5 g	0.05 g	
ソウハクヒ	○	○	
ソヨウ	2 g	1 g	
ダイウイキョウ	3 g	1 g	
タイソウ	○	○	
タチジャコウソウ	○	○	
タンズシ	○	○	
タントウシ	○	○	
チクセツニンジン	3 g	1.5 g	
チクヨウ	○	○	
チョウジ	2 g	0.5 g	
チョウジ油		0.02 g	
チンビ	5 g	3 g	
トウガラシ		0.1 g	
トウキ	○	○	
トウチュウカソウ	○	○	
トウヒ	5 g	3 g	
トウヒ油		0.03 g	
トシシ	○	○	
トチュウ	○	○	トチュウの使用部位は葉
ニクジュヨウ	○	○	
ニクスク	1.5 g	0.5 g	
ニンジン	6 g	3 g	
ニンニク	○	○	
ハッカ	3 g	1 g	セイヨウハッカを含む
ハッカ油		0.03 g	
ハマボウフウ	○	○	
ハンビ	○	○	
ヒシノミ	○	○	
ヒハツ	2 g	0.5 g	
ブクリョウ	○	○	
プランタゴオバタ種皮	○	○	
ベニバナ油	○	○	
ホコウエイ	○	○	
ホップ	1 g	0.4 g	

ボレイ	○	○	カルシウムとして
マタタビ	○	○	
マムシ	○	○	
ムイラブアマ	○	○	
モッコウ	3 g	1 g	
ヤカンソウ	○	○	
ヤクチ	3 g	1 g	
ユーカリ油	○	○	
ヨクイニン	○	○	
リュウガンニク	○	○	
リョウキョウ	3 g	1 g	
レモン油		0.03 g	
ローヤルゼリー	○	○	
ロクキン	○	○	

成 分 名	1日最大分量	備 考
クマザサエキス	○	
クロレラ	○	
コムギハイガ油	○	
コメデンブ	○	
サフラワー油	○	
スイカエキス	○	
スッポン油	○	
スッポン肝臓末	○	
スッポン血胆末	○	
ゼラチン	○	
ハチミツ	○	
ブドウ酒	○	
ホシウナギ	○	
ヤツメウナギ油	○	
リョクチャ	○	
卵黄油	○	
レシチン	○	
l-メントール	0.18g	
d-メントール	0.18g	
塩化カルニチン	0.6g	
ウルソデオキシコール酸	0.06g	
オキシコーラン酸塩類	0.15g	
コール酸	0.9g	
デヒドロコール酸	0.5g	
アズレンスルホン酸ナトリウム	0.006g	
L-グルタミン	2g	
銅クロロフィリンカリウム	0.2g	
銅クロロフィリンナトリウム	0.2g	
塩酸ヒスチジン	0.18g	
メチルメチオニンスルホニウムクロライド	0.15g	
ビタミンB1及びその誘導体並びにそれらの塩類	0.025g	
乾燥酵母	○	
炭酸水素ナトリウム	○	

(注1) 「1日最大分量」欄の()内の数値は、1回最大分量を示す。

(注2) 「1日最大分量」欄の○印は、一般用医薬品として承認されている範囲であることを示す。

(注3) 生薬については、原末製剤は含まれていない。

一般用医薬品のうち「整腸薬」に属するものについて

【医薬部外品に移行する品目】

一般用医薬品のうち、現に「整腸薬」として承認されている処方のもののうち、次のすべてをみたすものについて、医薬部外品に移行することとする。

なお、プラントゴ・オバタ種子を配合成分とする製品については、「一般用医薬品のうち「瀉下薬（下剤）」に属するものについて」の規定によることとする。

- 1 有効成分として別表2の成分のみを含むものであって、かつ、別表2において各成分の配合量の上限が定められているものについては、その範囲であること。

なお、別表2に掲げられていない成分を添加剤として配合するもの又はそれに相当するものとして配合するものにあつては、移行の対象であること。

- 2 効能効果は以下の範囲であること。

整腸、便通を整える、腹部膨満感、便秘、軟便（腸内細菌叢の異常による症状を含む）

- 3 内用（経口的に服用）するものであること。

ただし、煎じて使用するものを除く。

【医薬部外品として販売する場合の効能効果、用法用量（標準的なもの）】

[効能効果] 整腸（便通を整える）、腹部膨満感、軟便、便秘

[用法用量] 各製品ごとに一般用医薬品としての承認の範囲とする。

成分名	1日最大分量		備考
	エキス原 生薬換算 量	粉末	
酢酸レチノール	2000 I. U.		ビタミンAとして
パルミチン酸レチノール	2000 I. U.		ビタミンAとして
ビタミンA油	2000 I. U.		ビタミンAとして
肝油	2000 I. U.		ビタミンAとして
強肝油	2000 I. U.		ビタミンAとして
エルゴカルシフェロール	200 I. U.		ビタミンDとして
コレカルシフェロール	200 I. U.		ビタミンDとして
コハク酸d- α -トコフェロール	100 mg		
コハク酸dl- α -トコフェロール	100 mg		
コハク酸dl- α -トコフェロールカルシウム	100 mg		コハク酸dl- α -トコフェロール
酢酸d- α -トコフェロール	100 mg		
酢酸dl- α -トコフェロール	100 mg		
d- α -トコフェロール	100 mg		
dl- α -トコフェロール	100 mg		
塩酸チアミン	25 (10) mg		
硝酸チアミン	25 (10) mg		
硝酸ビスチアミン	25 (10) mg		チアミンジスルフィドとして
チアミンジスルフィド	25 (10) mg		
チアミンジセチル硫酸エステル塩	25 (10) mg		硝酸又は塩酸チアミンとして
塩酸ジセチアミン	25 (10) mg		塩酸チアミンとして
塩酸フルスルチアミン	25 (10) mg		フルスルチアミンとして
オクトチアミン	25 (10) mg		
シコチアミン	25 (10) mg		
ビスイブチアミン	25 (10) mg		
ビスベンチアミン	25 (10) mg		塩酸チアミンとして
フルスルチアミン	25 (10) mg		
プロスルチアミン	25 (10) mg		
ベンフォチアミン	25 (10) mg		塩酸チアミンとして
フラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム	12 mg		フラビンアデニンジヌクレオチドと
リボフラビン	12 mg		
リン酸リボフラビンナトリウム	12 mg		リボフラビンとして
酪酸リボフラビン	12 mg		
塩酸ピリドキシン	10 mg		
リン酸ピリドキサル	10 mg		
塩酸ヒドロキシコバラミン	60 μ g		ヒドロキシコバラミンとして
酢酸ヒドロキシコバラミン	60 μ g		ヒドロキシコバラミンとして
シアノコバラミン	60 μ g		
ヒドロキシコバラミン	60 μ g		
アスコルビン酸	500 mg		
アスコルビン酸カルシウム	500 mg		アスコルビン酸として
アスコルビン酸ナトリウム	500 mg		アスコルビン酸として
ニコチン酸アミド	60 mg		
バンテノール	30 mg		
バントテン酸カルシウム	30 mg		
バントテン酸ナトリウム	30 mg		
ピオチン	500 μ g		
葉酸	200 μ g		

成分名	1日最大分量		備考
	エキス原 生薬換算 量	粉末	
アカメガシワ	3 g	0.9 g	
アセンヤク		2 g	
アニス実	3 g	1 g	
アマチャ	○	○	
石決明 (あわび殻)	○	○	カルシウムとして
ウイキョウ	3 g	1 g	
ウイキョウ油		0.08 g	
ウコン	6 g	2 g	
ウバイ	10 g	3 g	
ウヤク	2 g	0.4 g	
エゾウコギ (エレウテロコック、シゴカ)	○	○	
エンメイソウ	3 g	0.9 g	
オウセイ	○	○	
オウヒ	○	○	
ガイソウ	○	○	
ガイヨウ	○	○	
カキバ	○	○	
カコウダイサン (加工ダイサン)		0.2 g	

カッコウ	3 g	1.2 g	
ガラナ	○	○	
カラムス根	3 g	1 g	
カロニン	○	○	
カンキョウ	3 g	1 g	
カンゾウ	0.5 g	0.15 g	
寒梅粉	○	○	
カンピ	○	○	
キキョウ	○	○	
キコク	5 g	2 g	
キジツ	5 g	2 g	
クコシ	○	○	
グリチルリチン酸及びその塩類並びにカンゾウ抽出物	0.02 g		グリチルリチン酸として
ケイヒ	5 g	1 g	
ケイヒ油	0.03 g		
ケツメイシ	○	○	
ゲンノショウコ	○	○	
コウジン	2 g	1 g	
コショウ	5 g	1.5 g	
サフラン	○	○	
サンザシ	○	○	
サンショウ	3 g	1 g	
サンナ	3 g	1 g	
サンヤク	○	○	
シソシ	6 g	3 g	
シャクヤク	○	○	
シャゼンシ	○	○	
シャゼンソウ	○	○	
シュクシャ	3 g	1 g	
ショウキョウ	3 g	1 g	
ショウキョウ油	0.03 g		
ショウズク	3 g	1 g	
ショウズク油	0.03 g		
ジョテイシ	○	○	
セイヒ	5 g	3 g	
セイヨウサンザシ	○	○	
セキショウコン	3 g	1 g	
セネガ	○	○	
センタリウム草	2 g	0.7 g	
センブリ	1.5 g	0.05 g	
ソウハクヒ	○	○	
ソヨウ	2 g	1 g	
ダイウイキョウ	3 g	1 g	
タイソウ	○	○	
タチジャコウソウ	○	○	
タンズシ	○	○	
タントウシ	○	○	
チクセツニンジン	3 g	1.5 g	
チクヨウ	○	○	
チョウジ	2 g	0.5 g	
チョウジ油	0.02 g		
チンピ	5 g	3 g	
トウガラシ		0.1 g	
トウキ	○	○	
トウチュウカソウ	○	○	
トウヒ	5 g	3 g	
トウヒ油	0.03 g		
トシシ	○	○	
トチュウ	○	○	トチュウの使用部位は葉
ニクジュヨウ	○	○	
ニクズク	1.5 g	0.5 g	
ニンジン	6 g	3 g	
ニンニク	○	○	
ハッカ	3 g	1 g	セイヨウハッカを含む
ハッカ油	0.03 g		
ハマボウフウ	○	○	
ハンピ	○	○	
ヒシノミ	○	○	
ヒハツ	2 g	0.5 g	
ブクリョウ	○	○	
プランタゴオバタ種皮	○	○	
ベニバナ油	○	○	
ホコウエイ	○	○	
ホップ	1 g	0.4 g	
ボレイ	○	○	カルシウムとして
マタタビ	○	○	
マムシ	○	○	
ムイラブアマ	○	○	
モッコウ	3 g	1 g	

ヤカンソウ	○	○	
ヤクチ	3 g	1 g	
ユーカリ油	○	○	
ヨクイニン	○	○	
リュウガンニク	○	○	
リョウキョウ	3 g	1 g	
レモン油	0.03 g		
ローヤルゼリー	○	○	
ロクキン	○	○	

成 分 名	1日最大分量	備 考
クマザサエキス	○	
クロレラ	○	
コムギハイガ油	○	
コメデンブ	○	
サフラワー油	○	
スイガエキス	○	
スッポン油	○	
スッポン肝臓末	○	
スッポン血胆末	○	
ゼラチン	○	
ハチミツ	○	
ブドウ酒	○	
ホシウナギ	○	
ヤツメウナギ油	○	
リョクチャ	○	
卵黄油	○	
レシチン	○	
l-メントール	0.18g	
d-メントール	0.18g	
塩化カルニチン	0.6g	
ウルソデオキシコール酸	0.06g	
オキシコーラン酸塩類	0.15g	
コール酸	0.9g	
デヒドロコール酸	0.5g	
アズレンスルホン酸ナトリウム	0.006g	
L-グルタミン	2g	
銅クロロフィリンカリウム	0.2g	
銅クロロフィリンナトリウム	0.2g	
塩酸ヒスチジン	0.18g	
メチルメチオニンスルホニウムクロライド	0.15g	
ビタミンB1及びその誘導体並びにそれらの塩類	0.025g	
乾燥酵母	○	
整腸生菌成分	○	
ジメチルポリシロキサン	○	

(注1) 「1日最大分量」欄の()内の数値は、1回最大分量を示す。

(注2) 「1日最大分量」欄の○印は、一般用医薬品として承認されている範囲であることを示す。

(注3) 生薬については、原末製剤は含まれていない。

一般用医薬品のうち「消化薬」に属するものについて

【医薬部外品に移行する品目】

一般用医薬品のうち、現に「消化薬」として承認されている処方のもののうち、次のすべてをみたすものについて、医薬部外品に移行することとする。

- 1 有効成分として別表3の成分のみを含むものであって、かつ、別表3において各成分の配合量の上限が定められているものについては、その範囲であること。

なお、別表3に掲げられていない成分を添加剤として配合するもの又はそれに相当するものとして配合するものについては、移行の対象であること。

- 2 効能効果は以下の範囲であること。
消化促進、消化不良、食欲不振（食欲減退）、食べすぎ（過食）、
もたれ（胃もたれ）、胸つかえ、消化不良による胃部膨満感・腹部膨満感
- 3 内用（経口的に服用）するものであること。

【医薬部外品として販売する場合の効能効果、用法用量（標準的なもの）】

【効能効果】 消化促進、消化不良、食欲不振（食欲減退）、食べすぎ（過食）、
もたれ（胃もたれ）、胸つかえ、
消化不良による胃部膨満感・腹部膨満感

【用法用量】 各製品ごとに一般用医薬品としての承認の範囲とする。

成分名	1日最大分量		備考
	単位	数値	
酢酸レチノール	2000	I. U.	ビタミンAとして
パルミチン酸レチノール	2000	I. U.	ビタミンAとして
ビタミンA油	2000	I. U.	ビタミンAとして
肝油	2000	I. U.	ビタミンAとして
強肝油	2000	I. U.	ビタミンAとして
エルゴカルシフェロール	200	I. U.	ビタミンDとして
コレカルシフェロール	200	I. U.	ビタミンDとして
コハク酸d- α -トコフェロール	100	mg	
コハク酸dl- α -トコフェロール	100	mg	
コハク酸dl- α -トコフェロールカルシウム	100	mg	コハク酸dl- α -トコフェロール
酢酸d- α -トコフェロール	100	mg	
酢酸dl- α -トコフェロール	100	mg	
d- α -トコフェロール	100	mg	
dl- α -トコフェロール	100	mg	
塩酸チアミン	25 (10)	mg	
硝酸チアミン	25 (10)	mg	
硝酸ビスチアミン	25 (10)	mg	チアミンジスルフィドとして
チアミンジスルフィド	25 (10)	mg	
チアミンジセチル硫酸エステル塩	25 (10)	mg	硝酸又は塩酸チアミンとして
塩酸ジセチアミン	25 (10)	mg	塩酸チアミンとして
塩酸フルスルチアミン	25 (10)	mg	フルスルチアミンとして
オクトチアミン	25 (10)	mg	
シコチアミン	25 (10)	mg	
ビスイブチアミン	25 (10)	mg	
ビスベンチアミン	25 (10)	mg	塩酸チアミンとして
フルスルチアミン	25 (10)	mg	
プロスルチアミン	25 (10)	mg	
ベンフォチアミン	25 (10)	mg	塩酸チアミンとして
フラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム	12	mg	フラビンアデニンジヌクレオチドと
リボフラビン	12	mg	
リン酸リボフラビンナトリウム	12	mg	リボフラビンとして
酪酸リボフラビン	12	mg	
塩酸ピリドキシン	10	mg	
リン酸ピリドキサル	10	mg	
塩酸ヒドロキシコバラミン	60	μ g	ヒドロキシコバラミンとして
酢酸ヒドロキシコバラミン	60	μ g	ヒドロキシコバラミンとして
シアノコバラミン	60	μ g	
ヒドロキシコバラミン	60	μ g	
アスコルビン酸	500	mg	
アスコルビン酸カルシウム	500	mg	アスコルビン酸として
アスコルビン酸ナトリウム	500	mg	アスコルビン酸として
ニコチン酸アミド	60	mg	
パンテノール	30	mg	
パントテン酸カルシウム	30	mg	
パントテン酸ナトリウム	30	mg	
ビオチン	500	μ g	
葉酸	200	μ g	

成分名	1日最大分量		備考
	エキス原 生薬換算 量	粉末	
アカメガシワ	3 g	0.9 g	
アセンヤク		2 g	
アニス実	3 g	1 g	
アマチャ	○	○	
石決明 (あわび殻)	○	○	カルシウムとして
ウイキョウ	3 g	1 g	
ウイキョウ油		0.08 g	
ウコン	6 g	2 g	
ウバイ	10 g	3 g	
ウヤク	2 g	0.4 g	
エゾウコギ	○	○	
エンメイソウ	3 g	0.9 g	
オウセイ	○	○	
オウヒ	○	○	
カイソウ	○	○	
ガイヨウ	○	○	
カキバ	○	○	
カコウダイサン (加工ダイサン)		0.2 g	
カッコウ	3 g	1.2 g	
ガラナ	○	○	
カラムス根	3 g	1 g	

カロニン	○	○	
カンキョウ	3 g	1 g	
カンゾウ	0.5 g	0.15 g	
寒梅粉	○	○	
カンピ	○	○	
キキョウ	○	○	
キコク	5 g	2 g	
キジツ	5 g	2 g	
クコシ	○	○	
グリチルリチン酸及びその塩類並びにカンゾウ抽出物	0.02 g		グリチルリチン酸として
ケイヒ	5 g	1 g	
ケイヒ油	0.03 g		
ケツメイシ	○	○	
ゲンノショウコ	○	○	
コウジン	2 g	1 g	
コショウ	5 g	1.5 g	
サフラン	○	○	
サンザシ	○	○	
サンショウ	3 g	1 g	
サンナ	3 g	1 g	
サンヤク	○	○	
シソシ	6 g	3 g	
シャクヤク	○	○	
シャゼンシ	○	○	
シャゼンソウ	○	○	
シュクシャ	3 g	1 g	
ショウキョウ	3 g	1 g	
ショウキョウ油	0.03 g		
ショウズク	3 g	1 g	
ショウズク油	0.03 g		
ジョテイシ	○	○	
セイヒ	5 g	3 g	
セイヨウサンザシ	○	○	
セキショウコン	3 g	1 g	
セネガ	○	○	
センタリウム草	2 g	0.7 g	
センブリ	1.5 g	0.05 g	
ソウハクヒ	○	○	
ソウ	2 g	1 g	
ダイウイキョウ	3 g	1 g	
タイソウ	○	○	
タチジャコウソウ	○	○	
タンズシ	○	○	
タントウシ	○	○	
チクセツニンジン	3 g	1.5 g	
チクヨウ	○	○	
チョウジ	2 g	0.5 g	
チョウジ油	0.02 g		
チンピ	5 g	3 g	
トウガラシ		0.1 g	
トウキ	○	○	
トウチュウカソウ	○	○	
トウヒ	5 g	3 g	
トウヒ油	0.03 g		
トシシ	○	○	
トチュウ	○	○	トチュウの使用部位は葉
ニクジュヨウ	○	○	
ニクズク	1.5 g	0.5 g	
ニンジン	6 g	3 g	
ニンニク	○	○	
ハッカ	3 g	1 g	セイヨウハッカを含む
ハッカ油	0.03 g		
ハマボウフウ	○	○	
ハンピ	○	○	
ヒシノミ	○	○	
ヒハツ	2 g	0.5 g	
ブクリョウ	○	○	
プランタゴオバタ種皮	○	○	
ベニバナ油	○	○	
ホコウエイ	○	○	
ホップ	1 g	0.4 g	
ボレイ	○	○	カルシウムとして
マタタビ	○	○	
マムシ	○	○	
ムイラブアマ	○	○	
モッコウ	3 g	1 g	
ヤカンソウ	○	○	
ヤクチ	3 g	1 g	
ユ-カリ油	○	○	

ヨクイニン	○	○	
リュウガンニク	○	○	
リョウキョウ	3 g	1 g	
レモン油	0.03 g		
ローヤルゼリー	○	○	
ロクキン	○	○	

成 分 名	1日最大分量	備 考
クマザサエキス	○	
クロレラ	○	
コムギハイガ油	○	
コメデンブ	○	
サフラワー油	○	
スイカエキス	○	
スッポン油	○	
スッポン肝臓末	○	
スッポン血胆末	○	
ゼラチン	○	
ハチミツ	○	
ブドウ酒	○	
ホシウナギ	○	
ヤツメウナギ油	○	
リョクチャ	○	
卵黄油	○	
レシチン	○	
l-メントール	0.18g	
dI-メントール	0.18g	
塩化カルニチン	0.6g	
ウルソデオキシコール酸	0.06g	
オキシコーラン酸塩類	0.15g	
コール酸	0.9g	
デヒドロコール酸	0.5g	
アズレンスルホン酸ナトリウム	0.006g	
L-グルタミン	2g	
銅クロロフィリンカリウム	0.2g	
銅クロロフィリンナトリウム	0.2g	
塩酸ヒスチジン	0.18g	
メチルメチオニンスルホニウムクロライド	0.15g	
ビタミンB1及びその誘導体並びにそれらの塩類	0.025g	
乾燥酵母	○	
整腸生菌成分	○	
でんぶん消化酵素	○	
たん白消化酵素	○	
脂肪消化酵素	○	
繊維素消化酵素	○	
玄米麹	○	

(注1) 「1日最大分量」欄の()内の数値は、1回最大分量を示す。

(注2) 「1日最大分量」欄の○印は、一般用医薬品として承認されている範囲であることを示す。

(注3) 生薬については、原末製剤は含まれていない。